

# 日本語でつながる！

国際交流基金ローマ日本文化会館  
矢部 紬

私はローマ日本文化会館(以下、会館)に日本語指導助手(以下、指導助手)として 2024 年 7 月に着任し、主に、(1) JF 講座の授業、(2) 学習者奨励イベントの企画・運営を担当しています。今回のレポートでは、2025 年度に行った (1) JF 講座の会話クラス、(2) 学習者奨励会話イベント、高校でのミニ講座の取り組みについて紹介します。

## 1. 日本語で考える「おしゃべりクラブ」

2024 年度から JF 講座の一つとして中級 (B1 レベル) 以上の日本語学習者を対象とした会話クラス「おしゃべりクラブ」を開講しています。このクラスは、毎週 2 時間オンラインで行っています。受講生は 9 名で、日本文化や社会問題などに興味を持つ方が多く参加しています。毎回、日本や世界で話題になっているニュースなどを取り上げ、自由に意見交換をしています。

2026 年 1 月のクラスでは 2025 年の新語・流行語大賞にノミネートされた「おてつたび」をテーマとして扱いました。アイスブレイキングとして「今、一番行ってみたい旅行先」「私の忘れられない旅行の思い出」について話した後、動画や HP を使いながら「おてつたび」を紹介しました。最後にグループで参加してみたい「おてつたび」について話し合い、その内容を共有しました。「絶対沖縄に行きたい!」「日本の温泉でお手伝いをしてみたい!」など学習者それぞれの個性が出る意見交換となりました。

このクラスは、お互いの意見を尊重しながら安心して自由に話せるクラスを目標にしており、受講生のみなさんからは「安心して話せる雰囲気、友だちと話しているように感じる。」「おしゃべりクラブに参加することで日本や日本語に触れ続けられるように感じる」といった感想をいただいています。今後も幅広く情報を集めながら、学習者のみなさんの興味のあるトピックを提供していきたいと思います。

## 2. 会話イベント「和伊和伊しゃべりあーも」

会館では、一般の日本語学習者に向けて「和伊和伊しゃべりあーも」という会話イベントを行っています。このイベントは日本語学習を始めたばかりの方から日本語母語話者まで誰でも参加することができます。毎回テーマを設け、そのテーマについてグループで自由に話します。

イタリアでは日本のアニメ・マンガなどのポップカルチャーをはじめ、伝統文化や文学、歴史などに興味を持ち、日本語を学ぶ方が多くいます。しかし、実際に学んだ日本語を使って会話する機会はあまり多くありません。そこで、学習者のみなさんに学んだ日本語を実際に使う機会を提供す

るとともに、日本や日本語という共通の興味を持つ仲間とつながる場になればという思いを込めて毎月開催しています。

コロナ禍以降、オンラインでの開催が続いていましたが、2026年3月、久しぶりに対面で開催することができました。この回では日本から研修旅行でイタリアを訪れていた大学生をゲストに迎え、「おすすめの観光地」と「最近の〇〇」をテーマに会話セッションを行いました。当日は日本とイタリアのおすすめ観光地や最近食べたおいしいものなどについて、リラックスした雰囲気の中で楽しく話す様子が見られました。参加者からは「同じ興味を持った仲間に出会えて嬉しかった」「日本語でたくさん話すことができて楽しかった」という感想をいただきました。今後も日本語学習者のみなさんに「日本語を学んでよかった!」「日本語でつながることができた!」と思ってもらえるようなイベントを続けていきたいと思えます。



対面和伊和伊しゃべりあも集合写真



会話セッションの様子

### 3. 高校でのミニ講座

2025年5月、会館を飛び出し、イタリアで唯一、第二外国語として日本語を学ぶジェノバのデレダ高校（Liceo Linguistico Internazionale Grazia Deledda）でミニ講座を行いました。高校2年生から4年生までのクラスを回り、自分を表現する「名刺作り」のミニ講座とオンラインリソースの紹介を行いました。

ミニ講座では将来の夢のアンケートなど簡単なアイスブレイキングを行った後、名刺作りをスタートしました。名刺には名前と好きな日本語の言葉・趣味・将来の夢などを書き、デコレーションしてもらいました。かわいくイラストを描く学生や好きな日本語の言葉を紙いっぱい大きく書く学生など、それぞれが個性あふれる名刺を作ることができました。最後はクラスメイトと名刺交換をしました。交換した名刺に書かれた将来の夢などから、今まで知らなかったクラスメイトの一面を知り、会話が弾む様子が見られました。

イタリアでは日本語を学んでいる高校がまだまだたくさんあります。今後も会館のあるローマから離れた高校を訪れ、交流の機会を続けていければと思います。



個性があふれる名刺

## さいごに

指導助手としての活動も残り 2 か月となりました。これまで会館スタッフのみなさまをはじめ、日々アドバイスをいただいている専門家、JF 講座を共催している NIHONGOMOTTO の先生方、クラスの学習者のみなさまのサポートのおかげで様々な活動に挑戦することができました。残りのイタリアでの日々を大切にしながら、みなさんが日本語を通して大切な仲間に出会えるようなクラスやイベントを提供できるよう努めていきたいと思えます。

以上